



仮設住宅入居世帯の生活再建については、戸別訪問等により世帯ごとの状況や課題を把握し、平成26年3月に策定した生活再建推進プログラム（平成27年3月～生活再建加速プログラム）に沿って支援してまいりました。本市で被災された方の仮設住宅供与は原則5年であり、平成29年3月末までには供与が終了します。現在はこうした供与終了を迎える世帯を中心に、住まいの再建を確実に果たしていただけますよう、個別支援を強化しています。

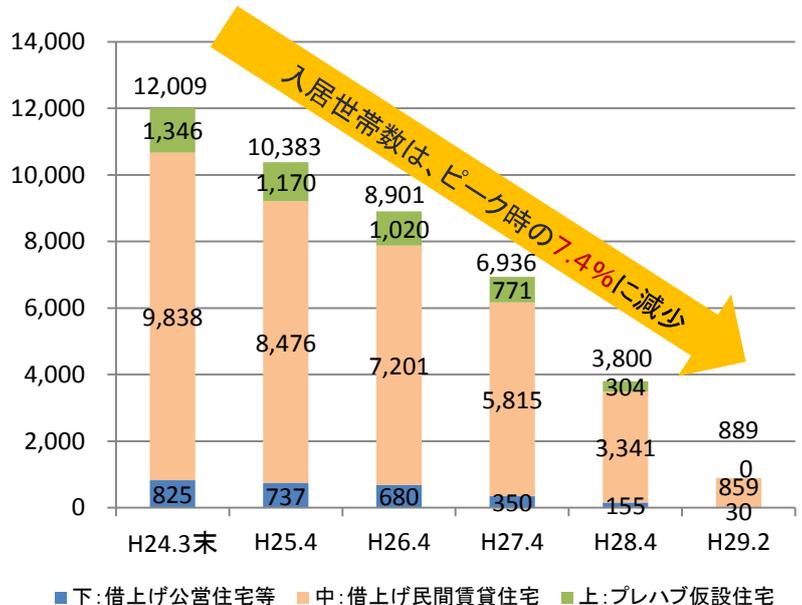
入居世帯の推移

仙台市内の応急仮設住宅には、平成24年3月末のピーク時において約1万2千世帯が入居されていましたが、住まいと暮らしの再建が進んできたことにより、現在はピーク時の7.4%にまで減少しています。

また、プレハブ仮設住宅については10月をもって全世帯が退去されたため、11月以降市内の仮設住宅は全て「みなし仮設住宅（借上げ民間賃貸住宅・借上げ公営住宅等）」となっています。

なお、ピーク時に仮設住宅の約82%を占めていた借上げ民間賃貸住宅(※)は、平成29年2月1日現在では約97%を占めるまでに至っています。

※ 既存の住宅ストックを大量活用した初めての事例

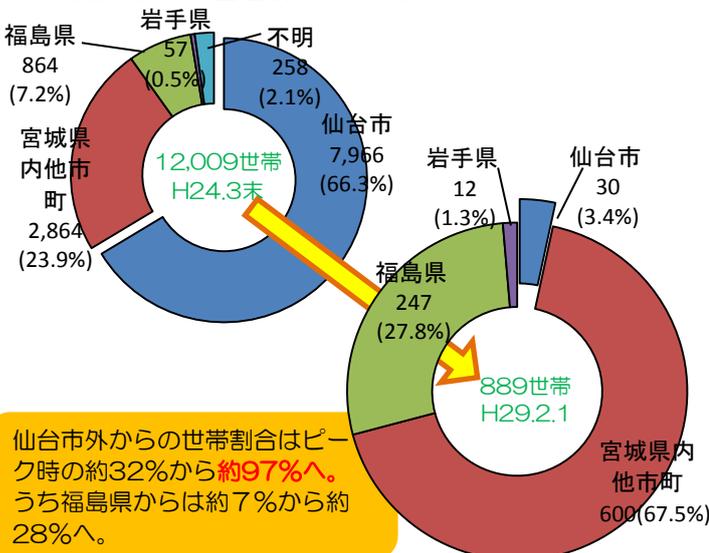


震災時の居住地と住まいの再建

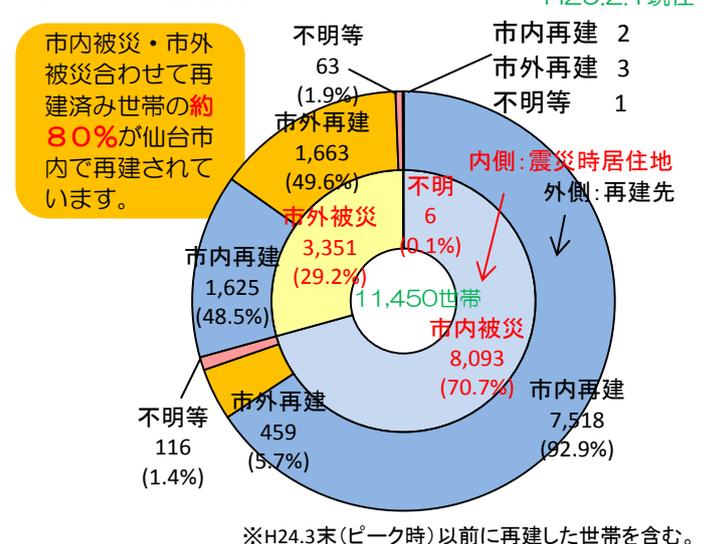
東北に広く被害をもたらした今回の震災では避難も広域的に行われ、平成24年3月末のピーク時には市内仮設住宅入居世帯の約32%は市外で被災された世帯でした。現在、5年で供与が終了する仙台市内で被災した世帯の再建が進み、その結果、市内の仮設住宅入居世帯の約97%が市外で被災された世帯となっています。

また、既に再建された世帯のうち、市内で被災された世帯の約93%、及び市外で被災された方の約49%が仙台市で再建されています。

【震災時の居住地別入居状況】



【震災時の居住地別再建先】

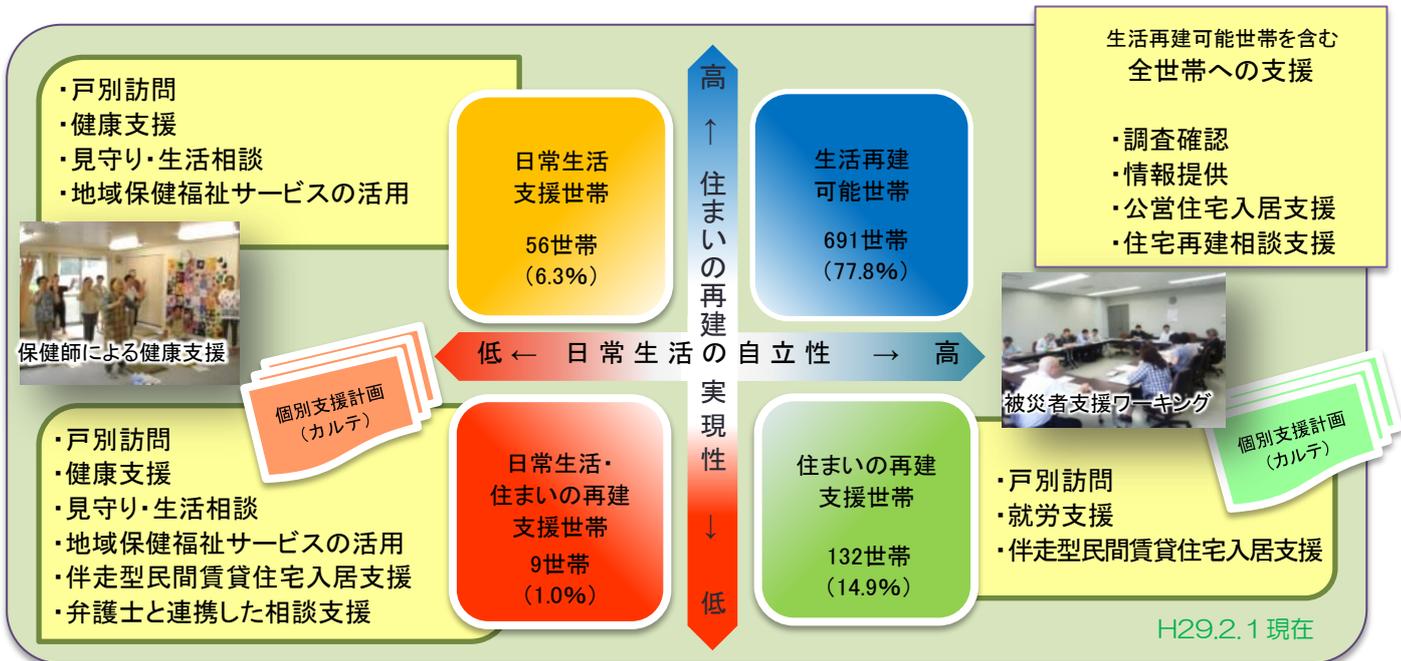


仙台市外からの世帯割合はピーク時の約32%から約97%へ。うち福島県からは約7%から約28%へ。

※H24.3末(ピーク時)以前に再建した世帯を含む。

入居世帯への支援

新たな生活の場へ供与期間内に確実に移行できるよう、課題を抱える世帯に対する移行支援策の充実・強化に加え、未だ接触できない世帯への対応や、本市で被災し市外の仮設住宅に入居されている世帯への支援にも取り組んでいます。



接触できない
市内の仮設住宅
入居世帯
1世帯

- 戸別訪問調査
- 情報提供や相談支援
- 居住実態のない世帯への退去勧奨等

市内で被災した
市外の仮設住宅
入居世帯
27世帯

- 情報提供や相談支援
(県内) 避難先市町村との連携
(県外) 交流会等での面談等

「仙台防災未来フォーラム2017」を開催します

東日本大震災の教訓を踏まえ、本市では、将来の災害や気候変動リスクなどの脅威にも備えた「防災環境都市づくり」を進めています。このフォーラムでは、震災経験の伝承、地域防災の次代の担い手づくり、人々の多様性と防災などのさまざまなテーマから「伝える」ことの大切さや今後の課題について理解を深め、経験や教訓を世界へ、そして将来へどのように伝えていけばよいのかを考えます。

仙台防災 未来フォーラム2017

— 経験を伝える・共有する・継承する —

2017年3月12日(日) 10:00~18:00

会場: 仙台国際センター 展示棟

シンポジウム・セミナー 複数セッション同時開催

多様な主体(マルチステークホルダー)による防災・減災・復興の取り組みや、課題、方向性、将来像などの報告を行う6つのテーマセッション(10:00~15:00)を開催します。さらに、フォーラムのまとめとして、各テーマセッションの報告結果をもとに「伝える」ことの大切さや今後の課題等について参加者と共有するクロージング(15:20~17:20)を開催します。

下記のテーマセッションでは参加者を募集しています。詳しくは仙台防災未来フォーラム2017のホームページをご覧ください。

ともに考える防災・減災の未来

「私たちの仙台防災枠組講座」
「『絆』プロジェクト」合同報告会
主催/東北大学災害科学国際研究所、仙台市

**地域のきずなが
生きる
防災まちづくり**

～仙台市の
事例から学ぶ～
主催/仙台市

ブース展示・ミニプレゼンテーション

自治体・政府系団体、地域団体、NPO、研究機関等によるブース展示(53ブース)のほか、ミニプレゼン(12団体による10分程度の発表)を行います。被災地の女性たちによる手仕事品の販売(10:00~15:20)も行います。

救州ラーメンプロジェクト

東日本大震災で炊き出しを行った博多ラーメンの老舗「秀ちゃんラーメン」が仙台にやってきました。

11:30~
<<300食限り>>
1食500円

この記事に関するお問い合わせ先 まちづくり政策局防災環境都市推進室 Tel.214-8098

仙台防災未来フォーラム [検索](#)